

# つつじ

2024年7月発行

第66号

KOUSAIKAI



## 目次

- P 1 ◆ 鯉のぼり
- P 2 ◆ 新年度のあいさつ 新人研修
- P 3 ◆ 不動まつり 福祉体験授業
- P 4 ◆ 友の会鯉のぼり チャリティ落語会 介護福祉士実践研修 ご寄付について
- P 5 ◆ 決算報告書



発行元：社会福祉法人 広済会 発行責任者：理事長 石倉信男  
〒376-0123 群馬県桐生市新里町武井455-1  
TEL：0277-74-1530 FAX：0277-74-5830  
URL <https://www.tsutsuzigaoka.net>





### 「令和6年度を迎えて」

3年に1度の報酬改定が4月から施行され、各事業で多くの変更点がありました。注目した改正点は、以前より詳細に規定された「意思決定支援」と「情報公表」です。これは営利事業所の急速な増加でサービスや職員の質が追いつかず起きる虐待や不正請求などの社会問題が背景にあると考えられます。

良質な支援は良い職場・職員から生まれると思います。広済会では職員の成長促進が重要であると考え、研修等の充実に努めています。前年度は法人スタッフアップ職員8名が介護福祉士に合格しました。また、品質管理活動では中堅職員が中心となり効果的な業務改善を生み出しています。地域との絆を深める福祉教育や秋まつりの開催も職員成長の機会です。

職員の成長が法人の力となり、地域福祉の向上にも繋がります。制度に則った現実的な対応をしながら、共生社会への歩みを続けて参ります。変わらぬ皆様の温かいご支援と深いご理解に、心から感謝申し上げます。

統括 高瀬 裕行

### 「福祉体験授業」

令和6年3月15日、桐生市立新里中学校で一年生を対象に福祉体験授業を行いました。

授業の内容は、車椅子体験、その後クラス別の職業講話です。

「車椅子体験」では、実際に乗ったり、押ししたりした経験がある生徒さんは少なく、怖がりたり、戸惑ったりする様子も見られました。職員の声掛けやお手本を見せることで、最後は上手く操作できるようになっていました。

職業講話では、福祉の説明や施設で働く際に必要なことなどについて話し、生徒さんからの質問に答える時間を設け、お互いに有意義な時間となりました。「福祉教育」というテーマは、今後大切な活動となりますので広済会として継続して行い、誰もが豊かに暮らせるまちづくりに貢献していきたいと思っています。

つつじKidsクラブ 小暮 修



### 「広済会 新人研修」

令和6年度の広済会「新人研修」が4月1日から4月8日までの6日間実施されました。

職場で働く上での基本的なスキル・知識・マナーなどを学びました。講義だけではなく、実践として看護師によるガウンの着用の仕方や車椅子の使用方法、栄養士による利用者様へ提供しているペースト食などの試食を体験してもらいました。

また、新里史跡巡りをして、広済会付近の歴史を体感してもらうとともに、利用者様とウォーキングに行く際の支援者としての配慮を学びました。

今回の新人研修では、「見て・聞いて・体験」して楽しみながら学ぶことができたのではないのでしょうか。研修を通して感じたことや学んだことを思い出しながら今後の業務に従事していったほしいと思います。

光の園 三森 勝利



### 「笑顔と絆の日 不動まつり」

令和6年6月9日に、「笑顔と絆の日 不動まつり」が開催されました。今年は無料でポップコーンやジュースがもらえたり、お菓子釣りゲームやストラックアウトなどのレクリエーションがありました。他にもクローバーで「かぼちゃまんじゅう」や「かぼちゃぷりん」を販売したり、喫茶店も出店したりと様々な催し物がありました。

事業所ごとに時間で区切られていたこともあり、当日は混み合うこともなく参加することができました。短い時間でしたが、レクリエーションを楽しみながら、喫茶店でフロートを購入しゆっくり飲食をする方、カラオケをする方など、皆様思い思いに楽しまれておりました。

つつじヶ丘ホーム 菅原 剛



## 「友の会花植活動と鯉のぼり」

令和6年4月20日、つつじヶ丘手をつなぐ友の会主催で花植活動を文丸公園にて行い、つつじヶ丘光の園とつつじヶ丘学園において鯉のぼりを揚げました。文丸公園は令和5年9月に完成したばかりの公園です。友の会会員の皆様にも公園を知っていただく良い機会にもなりました。

また、今年度の新たな試みとして、つつじヶ丘光の園およびつつじヶ丘学園に鯉のぼりを揚げることを企画し、地域の皆様からのご寄付などのご協力もあり、素晴らしい鯉のぼりを揚げることができました。

当日は天候にも恵まれ、悠々自適に泳ぐ鯉のぼりは当法人の新たなシンボルとして活躍するのではないのでしょうか。

事務局 中島 慶昌



## 「チャリティ落語会」

令和6年3月に真打に昇進した高崎市出身の落語家林家つる子さんをお迎えして、5月12日に光の園多目的ホールにてチャリティ落語会を、つつじヶ丘手をつなぐ友の会主催で開催しました。



当日は、チケットはほぼ完売で保護者様をはじめ、地域の皆様、林家つる子師匠のファンの皆様でホールはいっぱいになりました。前座の林家たみさん、岡大介さんも会場を盛り上げてくださり、いよいよ真打つる子師匠の登場です。演目は、「やかん」と創作落語の「お菊の皿」でした。会場は大いに盛り上がり笑いあふれる2時間となりました。終演後、つる子師匠の真打昇進と来園を記念してハナミズキの植樹も行われました。

また、落語会を終えて、チャ

リティ基金として友の会から10万円のご寄付を頂戴しました。ありがとうございました。

相談支援事業所 山口 千明



## 「介護福祉士実務者研修」

私は専門や短大などの学校に色々な理由から行かず、高校を卒業してすぐに広済会に就職させていただきました。業務や支援は先輩職員のおかげで問題なく行えていきましたが、やはり専門知識が必要な場面が多くありました。どうかして専門的な勉強がしたいと考えていた時に、広済会での介護福祉実務者研修のスクーリングが開かれました。

試験を目標とした本格的な勉強は学生以来だったため、最初は不安でしたが、自分以外にも多くの職員が参加していたため安心して受講することができました。テキストで



の勉強や講義は色々なことを学ぶことができてとても有意義な時間でした。講師の方も分かりやすく丁寧に教えていただいたので効率よく学ぶことができ、最終的には実務者研修に合格し、介護福祉士試験にも合格することができました。今回を通して、チャレンジする大切さ、挑戦することに遅いことはないということを知ることができ、これからは色々なことに挑戦していきたいと思えました。

はなぞの 阿部 恵大

令和5年度先の方々からご寄付ご寄贈を頂戴いたしました。ありがとうございました。

## 【お名前のみ掲載】

米原文丸様

赤南診療所様

天台宗総務庁様